

情報かわら版

川崎市立小学校情報教育研究会
会長 岡上小学校 栗田 博美
平成22年度 総会特別号
文責 平小学校 福山 創

ICT活用でわかる・楽しい授業を

～50インチテレビの活用アイデア～

**わかる
楽しい 授業**



**ICT活用のアイデアを
付け足す**

- 従来のスタイルを妨げない
- あっさり融合

いつもの授業

百年を越える日本の一斉授業
→積み重ね、磨かれてきた授業の技術

参考資料：高橋純/堀田龍也「すべての子どもがわかる授業づくり」高陵社書店

いつもの授業にアイデアを付け足す

私たちが普段行っている一斉授業。この「いつもの授業」の中には、百年以上もの間、先達によって実践が積み重ねられ磨かれてきた授業の技術がたくさん込められている、いわば不易。一方で、時代の状況（流行）に合わせて工夫を加えていこうとする ICT 活用。積極的に行うことではないでしょうか。従来の授業スタイルを妨げず、あっさり融合するような50インチテレビの活用アイデアを考えてみましょう。

例えば・・・新出漢字の学習で ICT 活用すると 《50インチテレビ + 教材提示装置》

- ☆ 教師の手元を1つの画面に拡大表示することで、児童の集中度が高く、一体感のある一斉指導ができる。
- ☆ 実物（児童と同じ色・形の教材）を見せながら活動のポイントを説明することができるので、特別な支援を要する児童でも内容を理解し易く、だれもが活動に取り組み易い。



すぐに使える50インチテレビ

液晶プロジェクタの映像をスクリーンや黒板に投影して活用すると、迫力のある大画面であるということだけでなく、直接書き込むことができるなどの利点があります。

また、各教室に常設されている50インチテレビなら特別な準備をしなくても、地上デジタル放送はもちろん、デジタルカメラやコンピュータ、教材提示装置など多様なメディアと繋がってすぐに活用できるという利点があります。

さらに、電子黒板としての機能が付加され、タッチパネルでの操作ができる大画面テレビであれば、画面へ直接書き込んだり、より直感的に使ったりすることができます。

※カラー版は小情研のwebサイトからダウンロードできます。